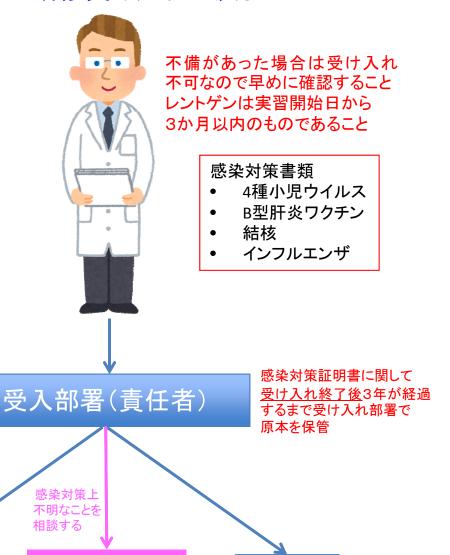
### 海外からの研修受け入れが決まったら?

感染制御部



外国人客員研究員等 書類担当部署 **研究推進課 総務担当 内線 7982** 

.....

研究科

外国人短期·長期研修生、臨床修練外国医師、外国人見学者等書類担当部署 企画広報課担当 内線 6489,6749

病院

**€....** 

### 感染制御部のマニュアル最新版を確認のこと

- (1) 実習生・研修生等の受入れに関する 感染管理上の注意
- (2) 施設見学に関する感染管理上の注意
- (3)海外からの受入れについて ※海外からの受入れに関する事務手続き

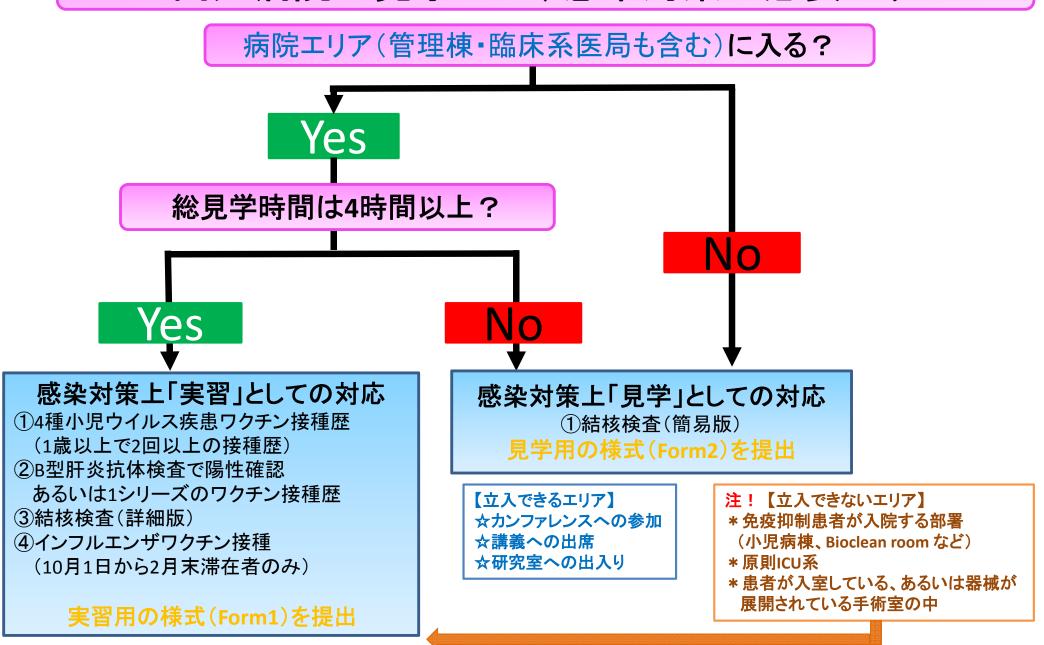
を参照のこと

場所: 医療端末 MUSCAT 最初の画面 お知らせ 院内HP→感染制御部のページ →7. 実習生・研修生に関すること内

実習になるか見学になるかは 次ページフローチャート参照 (受け入れ身分の 実習・研修・見学と 感染対策上の 実習・見学は一致しません。)

## 海外からの受入れ時の感染対策について

## 岡大病院の見学には、感染対策が必要です



見学だけでも実習としての対応が必要

# 海外からの受入れ時の感染対策について

- ◆ 感染対策上「実習」としての対応
  - 「心味・ストース日」としての外心 Measles Rubella Varicella Mumps ①4種小児ウイルス疾患ワクチン接種歴(麻疹、風疹、水痘、ムンプス)
    - →それぞれのウイルス疾患について、1歳以上で2回以上の接種歴がある場合、 ワクチン手帳(International Certificate of Vaccination or Prophylaxis等)の該当部のコピー等 (大学教員、同僚医師等による英訳必須)の資料を提出すること。
    - →接種歴が確認できない場合、不足分の追加接種を行い(2回接種の場合は、4週間以上間をあける)、 現地医師の署名が入った英語の接種証明書(Certificate of infection control)を提出すること。

### ②B型肝炎

- →抗体検査の陽性結果を提出すること。
- →3回1シリーズ(0, 1, 6か月)のワクチン接種歴がある場合、ワクチン手帳や領収書などのコピー (大学教員、同僚医師等による英訳必須)を添付すること。

#### ③結核(詳細版)

- →1. 結核感染歴・治療歴の聴取結果
- →2. 胸部 X 線写真の所見 (実習開始日から3か月以内の撮影)
- →3. 血液検査(IGRA: T-spotあるいはQFT〔クォンティフェロン〕)の結果 (実習開始日から1年以内のもの)
- ④インフルエンザワクチン接種(10/1~2/28滞在者のみ。便宜上10/1にしているが、接種時期は日本の流行時期に合わせて可。
- ◆ 感染対策上「見学」としての対応
  - ①結核(簡易版)
    - →1. 結核感染歴・治療歴の聴取結果
    - →2. 胸部 X 線写真の所見 (実習開始日から3か月以内の撮影)

診断書は日本語か英語であること。 検査結果やワクチンの証明のコピーにも 英訳を添付してください。